國際經濟會議第一

議長の演説と

干川

泂

変き傷けるもの等何れも弾雨の

東大人同伴にて赴平の途中郷里覇・大人同伴にて赴平の途中郷里覇・戦後県は本

速店商用的

京 永 鈴 人行變 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人聊印 地番—卅町園公東市連大 針報日洲滿針會式株所行變

四北歐洲諸國獨 經濟單位確立を準備

病馬收容所

所内の廣場には、郷帯な

とのにして、其の戦々さしていた

丸とした一の經濟ブロックを結成ら、動除の經濟世界から孤立した姿勢な經濟單位を確立せんさすて了語順、ベルギー、オランダ、ルクセンアルグ等の諸國が愈議失敗の噂に儼べ礙自の政策を以て西北歐洲對立關係が自日の下に 晒され、 既に會議の前途に悲観の見透しさへ抱かれた、ことを力散したに引獲さ今日はイタリー、南岡兩國代表が何れもこれを同一意見表明、 早くもアメリカと戦 「関代表が何れらこれで同一意見表明、 早くもア メリカと戦を決てるものこして全世界の注視を集めてるが、開館野頭マック語

經濟會議前途更に陰

つて一 祝問題 とわが

しては左の如き主張を慰持して外國の鬱論を克服するやう勢力することに決定してゐるので、外務常局も石井、溪井剛全橋の盤飾を肺の徐春園より我國の爲春ダンピング問題が提起され、我全権代表が發頭より苦境に図るものさ躁想されるに歪つたが、本問題に關し我國【東京十四日發國語』ロンドン世界經濟會職はアメリカ戦の顕映体戦後終衰提出を切つかけに關稅問題の活滅な討議に入り之に關聯し英

本邦品に對しダンピング防止の名目で關稅引上又は爲替保障關稅の設定等の報復行爲は極めて不當で的理由に基さ低脈なる價格な以て海外市場に供給せらるゝもので、生産費を割つて不當脈賣され居るものにあらず本邦商品 は ダン ピン グを爲した事實なし、本邦品は生産技術の進歩、勢銀の低脈及び 賃替下落等の自然且つ合

希望、留保條項 石井全權に訓令決定

為りれる時は帝國政府はこ に對し正常なる報復的措置を するの権利を留保する旨を要

關稅協定を强化

勞働會議の決議を

関税休暇條約案を「る政治的事代として見られるのは」して憤慨させた事である。師ちマ盟と得るが如き形。電によると經濟会議十二日の主な「電及し会議総被からアメリカ順を成るべく参加各國・電によると經濟会議十二日の主な「電及し会議総被からアメリカ順をはっなった。

委員會に附託

米代表提議方針內定 方針に内定してゐるさ

定案をアメリカ側では一ケ年か、表部鞍外務省着公覧によれば食職を影響が一般を着公覧によれば食職を表記をいる。

現內閣

責任を分擔せる

平津新聞檢查

珠策本位ではなかった」さいふ風 にもされる 本位で連進する」で。 して見るさ後來は「國家本位、

北平十四日委園通」何無鉄北上 な検査を受けて居たので、記者公 を検査を受けて居たので、記者公 を検査を受けて居たので、記者公 がではその非な鳴らしてるたが、 神の順者。 観本屋がある。 観本屋がある。

為替安と いふ表面からこ 来るおそれがあつたのだが、今度一登の地位に置かれた政め十日本人の生活程度低級一の倉職で勢の整明れた政め十日本人の生活程度低級一の倉職で勢の勢明

日本側は安

米國朝野の悲觀論 經濟會議の成果に關 拘束するが如き事項を協定するケ國が相會して將來を均一的にるべく、國情を異にする六十六

一日ロンドンの世界經濟會議組織を員會においては外務省及び抵続局間において成立せる關稅休日を員會において成立せる關稅休日

古屋中京商業學校生徒三十名軍にて振順へ 人省立師範學校生徒三十三名

作倫

共同責任を責はす、国家本位政策 そのまく観に就くわけにも行かなかった。

こさは、全くない響きやありませいらしたのなら格別、全度の旅行には、そんな心能をなさるやうなには、そんな心能をなさるやうな 「大丈夫です

粉が、良人の異要か子供の魂に知れる。 何かの神に あるものですかに を が出来た。 でしかし、まア、明日は、念のた でしかし、まア、明日は、念のた







京において萬國教育會議を開くことを纏めることになってゐる、文とさなる。 針では下大蔵者を挑解中である 部者は来年の同會議際會に要する がでは下大蔵者を挑解中である方 定である(寫眞は板垣少將) 教育會議出席 板域氏の後低に就ては目下未下旬大連發東上する智である

るくと頭を動かしてるた。 は何時か泣き止んでゐたが、何時

守宅(四

Ξ

面から窓ろ同情されて居る 場に立たされるであらうさ各方 場に立たされるであらうさ各方 北平分會

「パパは?」を言った。

「あら、パパは御旅行ちやないの

るたが、やがて、父親のペッドに な子が顔なのぞき込むさ、第子 女子が顔なのぞき込むさ、第子

内國的手續進出 6ここに決定して、三日中に其監・ 又軍事は北平軍事分會にて統一す祭哈爾省主席に順旗師を任命し、 長上海特電十四日韓国南京政府は 近く辨法公布

あっち、あっちょし

關稅休日案

大使館一等通譯官 郡司智麿 外務醉命【東京十四日發國

ばいかる丸午前七時港

(滿鐵理事) 同八時

突進せねば

ならぬ

排日烟

支那のペテ

引かいる勿れ

本宗作中佐〈関東軍司令部附〉上遼東ホテル投宿 ル投宿 歴順炭礦工作課長)

軍司令官談

りやう智はない。 激源共に喜ぶ駅配送など、今更も 激源共に喜ぶ駅配送など、今更も

良が待つて居るだらうさ思ふさ、 一刻も並去り郷いやうな愛養を窓 じるのであつたが、まだ陛下で様 とどるのであったが、まだ陛下で様

能像が、子供の題に客んだことも たしたここの独存に、突然、 見人の なり出した。本常船と夜迎きなどなり出した。本常船と夜迎きなど 解りませんわし 概だまで行かなきやならない

もっそんなこさが

速用御省內宮

板垣特務機關長 参謀本部附に決定

紅

(113)

→ 大藤義夫氏(周宮城周上) 同上 → 大部二郎氏(撫順受渡事務所長) 同上 → 上野一郎氏(四平街同上) 同上 → 上野一郎氏(四平街同上) 同上 → 上野一郎氏(四平街同上) 同上 (滿腳新京販賣事務 整官の代行を行ってゐるさい

等が戦前に現れて来 打に指手を含むて美技にヤンヤさ 国際国航の戦機をあぐって戦撃のの影響に、 起大の栗」に、ファンは繁優であチームを追 に一勝一殿に一勝一般と四勝一般との影響に、 起大の栗」に、ファンは繁優でるチームを追 に一勝無殿に一勝一般と四勝一般と四勝一般との影響に、 起大の栗」に、ファンは繁優でるチームを追 に一勝無殿に一勝一般と四勝一般と四勝一般との影響に、 起大の栗」に、ファンは繁優である。 はやしかてる、特に今年は寛富戦寒シーズンの訪れに た、今週に入って刷車は月水金さ はやしかてる、特に今年は寛富戦寒シーズンの訪れに

これのはチーム力が、からは此の秘験が、からは此の秘験が

州內司法事務

大刷新さる

巡查の權限を擴張

逆轉した兩軍の强味に

微妙な勝敗の動き

り吸い物も流れる

かれられる既然の所に名選手があ

取にはベター

のたが其實試合上

興味ある戰績を顧る

東、韓文徳の麻名は西山倉王家 南部に開かれる変九と称する賭博 南部に開かれる変九と称する賭博 上げたさころ

市外香爐湖海岸縣留帆船人員周元 博徒繩張争ひ 二日午前六時十分監地へ引返した

災書日本に飛火

轉向更生した出版元藤岡淳吉氏が

日

(=)

熱河に進出

けふ承徳駐在の河野正直氏が 飛行機で來連打合せ

長城線確保 平賀部隊長凱旋す けさ奉天驛頭の感激 の勇將

下殿重取縄中

さばかりに周元興、韓文徳の歸のは、きにした上小洋二十五圓金票一圓を職奪逃走、周、韓国を職を職奪逃走、周、韓国を職を職からがら永安海派出所に

満洲國参加決る

日本女子オリムビック大會へ 組の男女の前に立上田文雄(三)の三

政殿山、清水川以下一行二百餘名 大日本相撲協館権爬玉錦、大鵬で表上本相撲協館権爬玉錦、大鵬

日本時通過1916年

酒白龍

正宗

DHOK W

●クラウンデャズバンド 合 同

ルーホスンダー

ヂャズ

オーケストラ

相撲あす來連

辯論延期を申請 生山本義生へも同 三木県で記書を校出 三木県京芸書を校出 三木のでがいった。 三名が世撃し、三 三名が世撃し、三

が出すた受けずる が出来こが昭和二 十二日までの間に 十二日までの間に でではない。 ではない。 ベンゾイリン續行公判

を立理由をあげて遮二無二採用を を立理由をあげて遮二無二採用を では、に動し

で結局深川塵埃焼却場に依頼して焼くこさになった

一大、七年で連 性が修験である 性が修験である 回は狭縁戦、一回は準備験戦で指 ムさなって、情痛戦に連勝す 剛都市對抗に五風出

を選へる無様で試合の日を待つて ・選へる無様で試合の日を待つて



が、 がいた。 がながいた観がある、いちチーの途を歩いた観がある、いちチー の途を歩いた観がある、いちチー

と指揮する安藤主教が戦銃に続く この意味から管楽閣が昨年の愚を 金百個は一二九個一五錢

慶場で焚書かなも度いさて十三日前ら緊張廠と歌兵隊を訪ひその評可を機識したが贈可されにて東生することとなったが一萬餘の既刊書(内六十餘の饗飛鷹分書籍)を日比谷公職をて十五年のブロレタリヤ運動から遅れ右をして日本施社會主義を樹立し國友社なる職態をして東京十四日登画通り共生隊の名で左繁崇籍刊行の元結核であった廠庫湊吉氏が過数※如さ 左翼書籍一萬を焚く

各地温度 (十四日午前十二時) 連二四 奉 天 —— 東二四 新 京 二九

議申立があったがこの時秋山綜蹊れに難し申請人寮藤梯護人より異 和 武殿山、清水川以下一行二百餘名 は十五日入港のばいかる地で精選 する、なほ武藤長官は斯遊殿歌の ため大観話を新京における大相撲 を勝着に攫臭することへなった

予

南の風晴一時曇り 南の風晴一時曇り 十五日 十五日 十五日 十五日

基隆 高雄行 山 六月十七日午前十時大連出帆 十九日午後三時長崎着一泊 廿四日午前 高雄 着 世四日午前 高雄 着 ◎長 崎 直航

大連汽船株式會社園 基隆 二五圓

支那美人 数名 南支本場より優秀なる舞踏手を選拔傭聘し 青女本場より優秀なる舞踏手を選拔傭聘し ポンペイ・ダンスホール 一、自働的に下糸を卷く一、和服も縫へる太い糸でも縫へる一、和服も縫へる太い糸でも縫へる 兩後每月金八圓掛

法=初回金三十圓市場に現はれざる最新機械

シンガーミシン會社

●特別餘風、 常年八歳のギリシャ人 車停留所輸

丸

他異常な人無た呼び類種擬大せざ であるが各所轍よりの特齢館その であるが各所轍よりの特齢館その 満鐵から拒絕さる 財源の捻出に市狼狽

暴行三勇士に

踊子毆らる

市内の木町観覧買製川名物雄(三)市内の木町観覧買製川名物雄(三)を設けするので監査が常緑標(三)を設けするので監査が常緑標体の開場に着くや車家は

眼 A 處方眼鏡 實任調製

◇舞踏に闘する珍参考品公開

今

限り

断然人氣の王

カップルで散步中に

を追続と今度は大内監督に配って 常整概派出院員が取録的ようさす 常整概派出院員が取録的ようさす

第八回彩票

當籤番號

するから必要の間はこの旨申添へ沿線の参加者に對してはパス 警給

電車乘客暴行



排球大會 體育協會主催

三谷嘉吉商店

一等は新京全教学行取扱いである

ないかと見られてゐる

自傳小說發表

後一時探古の決定を興ふる旨を宣

正年閉廷した

火元は佛壇から出水したさいた。 浪速町の火事 さが出来ないが

全滿洲女子

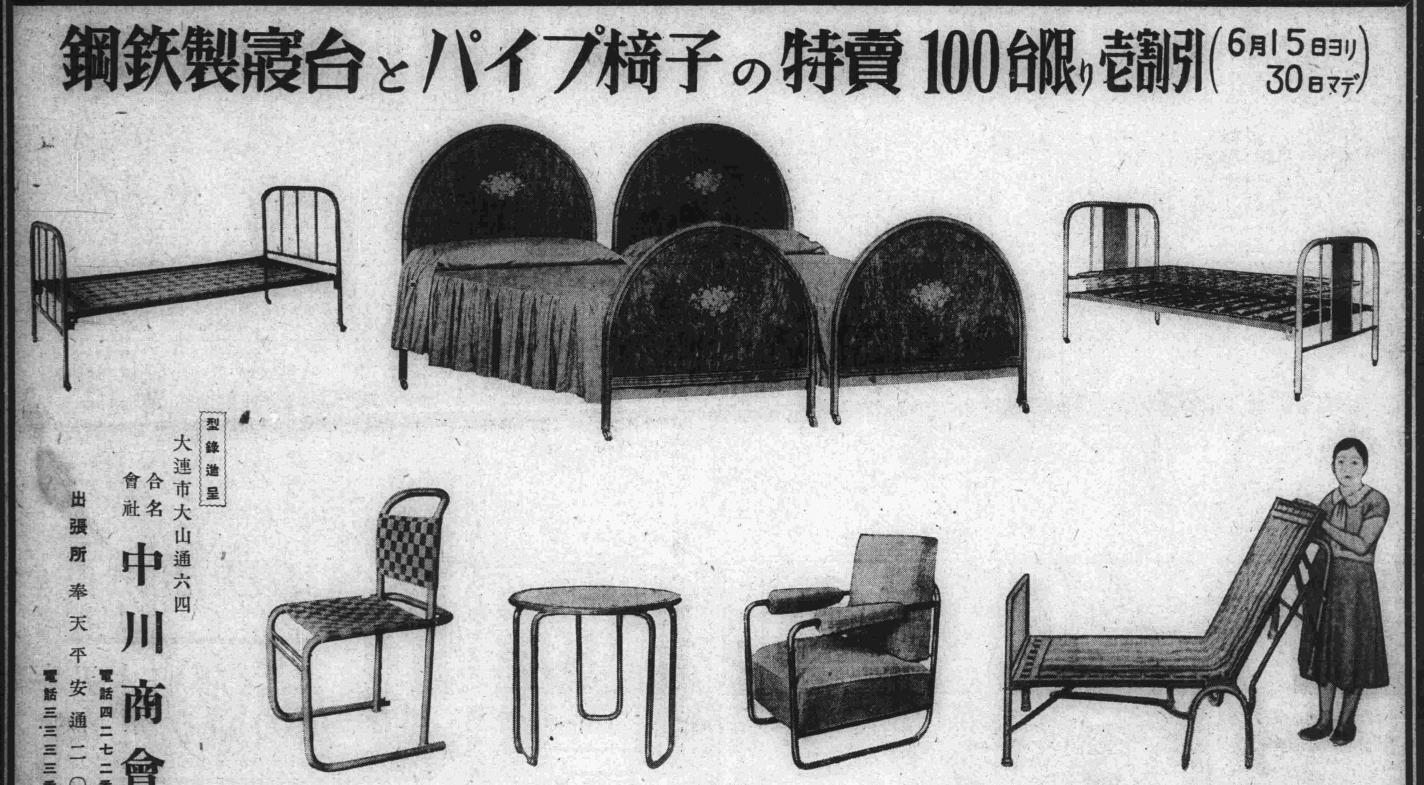
滿博補助金五萬圓

豫 三大 時 近 は

今フ ◇郷土盆踊の唄演奏 ◇其の内容は? 盆 アンの熱望 タンスに開する展覧會 一囘舞踏祭 **クダンサ** 0 扮装實演 夕

ダンスペロ 電園





本り、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園) たり、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園) なり、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園) なり、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園) なり、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園) なり、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園) なり、一人驚り預金織は九 とはれよう(単位園)

金輸禁產金買上法

國務院可決

◆・何でも同総路は総府の金金 が明年の繁変に確勝を記上の最 を報じて来てる、これで北崎 を報じて来てる、これで北崎 を報じて来てる、これで北崎 を変した。 を変した。 を変したが変にを が明年の繁変に一本 が明年の、 を報じて来でる。 これで北崎 を変した。 を変した。 を変したが変に、 を変した。 を変した。

法令の徹底的實施を期す

あつて決して該計畫を放棄する と定之が質現を期とてなるので は常局さしても困るさいふので は常局さしても困るさいふので は常局さしても困るさいふので が、我々さじては北鮮、新 あつた、我々さじては北鮮、新 あつて決して該計畫を放棄する

をすなことはない、只種極的に をであつて選信常局が依然さら ちであつて選信常局が依然さら ないかであれば常方さしても種極的に かければ常方さしても種極的に 方針を執ることにならう

異常な盛況

新に第三會場

H

口數は激増金額は微増

七年度郵貯成績

資本金一千萬圓債券を發行

特産、海運市況へ大影響

第一條 政府は崩洲中央銀行をして産金業者よりその産金で買上 で産金業者よりその産金で買上

五三一十十七現 月月月月月月初 報 一記一回回 神戸日 一記報報 一記報報 一記報報

躍六十倍課稅

飼料粕に

各方面で深甚な注意

満洲國の財政は 萬事好調子 軌道の上をグント

鈴木特務部顧問來連談

大汽の北鮮定航開始

計畫は斷念しない

飽まで積極的に邁進

川村常務昻然として語る

代表派遣拒絕 が表派遣拒絕 が表で表演でするかなかに就きの結果であかなかに就きの結果であかなかに就きの結果であるが表がに就きの結果であると、過程を対した。

大連 長5472 撫順 長2556 新京 長2349

綿糸聢り 十五

は火高 一車 「気約生産高(十四日) 一二、〇〇〇枚 四半 定期 喰合高(サニ日) 一浦日野比較 一面 四一車 高梁 10七五車 四一車 で和 八四九千枚 四十一 減 「一車 二一車 で和 八四九千枚 三面百和 二二車

監野サのーキート・ルーオ十 情報やう完賀伊と坊一天二 に所をいる。動出線優俳竹松 に下ったが大きーキートの物を一 の版見再見一十でむ生を作弊いと晴十八 智監の助之真笠衣・とかへ給を れ

御報贈呈

劇代現作特活日 単年 マン・ファー・ はお歌 一 名 り 日 り 日 年

日本商権の 國。際。市。場 公使館新設の四都市

山地を占めるアフガニスタンの皆のでも発さし、西に向って四塞の実践に海を發するインダス川の上

度水平百隻でもります。 画都カブールは海抜六千石

ロシア及びペルシャさの間に約千萬個 輸入記は緩糸布、金物、皮革製品

一萬八千枚 三八二五 一六二五 一萬八千枚 三八二三十〇 三百種 三八二三十〇

株な何なものか

戦債の年賦金支拂

英米の合意成立か

日

わが外務當局の意向

解消す

一論闘爭

(刊日)

苦槻男は十四日午後四時二十九分

若槻總裁歸京

裁裁斷

正々非々主義で

・岩合製版所 電学ニーカバ四番

國際經濟會議早くも氣乘薄

積極的提案は控へて 一要國の會商を重視

本案をこれに提示し實質的に相互間の紳士協定乃至確約を得るに努むる方針を続るものを懸骸される「東京十四日養國通」十二日際館された世界經濟館は既斷題に關する美、米、佛間の暗流等くも表配化と監督競」 食養の とうに、大概の世草を終了したが大體において一般 會議に對する積極的提案は見合意の 進行に對しては極めて氣乘薄で縫つて基礎末我がより緩緩能に振絮すると際へられた傲略終端ボイニット祭育議の進行に對しては極めて氣乘薄で縫つて基礎末我がより緩緩能に振絮すると際へられた傲略終端ボイニット祭可能性は著しく稀薄化され一般通貨關稅問題が如何に論議さるしも果して實質的に効果あ可能性は著しく稀薄化された世界經濟館は既斷題に關する笑、米、佛間の暗流等くも表配化と監督競(會議成功の「東京十四日養國通」十二日際館された世界經濟館は既斷題に關する笑、米、佛間の暗流等くも表配化と監督競(會議成功の

『戦債』をごう裁く 米國の態度注目さる

對米戰債年賦金に開する英國の意向が表明されるのを待つてゐること明白であるが四職整験神にあ野、蘇聯人民委員長リトサイノフ氏の演説がある部である、アメリカのハル長官は十四日を以つて支拂期に達する氏、蘇聯人民委員長リトサイノフ氏の演説がある部である、アメリカのハル長官は十四日を以つて支拂期に達する氏、蘇聯人民委員長リトサイノフ氏の演説がある部である、アメリカのハル長官は十四日を以つて支拂期に達する味を以つて見られてゐる、十四日の本意識に大田人出席は中米國代表部は事態上孤立の振撼に殴り各方館の異常な注意を認いてゐる策に殿僧問題や解決すべてき力説米國の権いことのに致り今後アメリカがどんな態度に出るか疑惑と興失失先き米國は十四日も演説しないことになり今後アメリカがどんな態度に出るか疑惑と興失失先き米國は十四日も演説しないことになり今後アメリカがどんな態度に出るか疑惑と興味を以つて見られてゐる、十四日の本意識に大田の本意識はオーストラリヤ首様ドルスス氏、紫蘇様チェンパーレン氏、時外様イーマンス味を以つて見られてゐるがの意向能が表情と表話による。

表のスマツツユングイ酸根等の戦能問題官及を極めて痛快がつてゐるがあり早くも極者の戦立を驚情に現した。その背後には戦態問題の蟠まりあるこさいふ送しないさころで佛代表部はマツク議長や南陣代があり早くも極者の戦立を驚情に現した。その背後には戦態問題の蟠まりあるこさいふ送しないさころで佛代表部はマツク議長や南陣代があり早くも極者の戦立を驚情に現した。その背後には戦態問題の蟠まりあるこさいふ送しないさころで佛代表部はマツク議長や南陣代表部はマツク議長や南陣代表部は下来の標度を開発して、

會議第二日の

秘密幹部會

開稅休日擴大を提議

と議會の挾撃 困惑する米政府當局

いた。注目 一般に注目 一般に注目 一般に注目 一般に注目 一般に注目 一般に注目 一般に注目 一、既に一部諸國間に實施中の關 **蘇代表の演説**

支那際店に繁製物を課せんさし飲まれば、 大津十四日登園通」皆地支が側

馮を説得

の本會議に議長より提案せらむる

關稅休日協定

マツク議長

經濟會議第三日午前

議長選舉に移りペルギー代表イ

同代表部より十三日外務省着公覧 『東京十四日餐園通』經濟會議帝 十五日終了 委員會と併行

經濟館不侵略係款に関する新塩製 ヴィノフ氏は近くそのお目見得流 くも一般の注目の無駄さなつてなすものさ見られ、その激説は

國通』鈴木線裁の

は昨日午後四時鈴木總裁を訪問し は昨日午後四時鈴木總裁を訪問し で居中部選、自軍派が抗策

北支政局漸く安定

一七日政務委員會開會

く安定に向ひついある

天津佛界華商

黄、何代表

は直に工部局に電話で通知せよ委員が税金を脅迫徴税に來た時

派所見 自分の肚は

一時を糊塗し

既に決定 鈴木總裁語る

英和タイピスト學院

來るもので馴徐されてゐる

-氏を訪問

生徒募集業及教育工作

教 入學の好機 滿蒙開發の先鋒

株式會社 定 連轉手養成所 フオード車専門教授 常分大連市淡路町四十番地振替大連五六五〇番 電話八九三五番 大連市山縣通二二番地

答業 定場九太、其外各種木材 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村

あなたも、わたしもこのメパコ あなたも、わたしも あみパコ

【奉天電話】戦後乗は十三日天戦 総曲北平に向ったが同地で予撃忠 を動見ら赴平後は何熈銑並に新事 さも見らむ平後は何熈鉄並に新事

日印交涉

帝國代表

日養國通』鈴木總裁は十四日午後二時より本部に開かれた幹部會で魏節を下し滿場一

なく我黨は獨自の立場で國家本位政策本位に立ち監験の地位を持し是々非々を以て既會の斡部會に於て對政府態度に關し魏隊を下したが要旨左の如し

新両切タバコ ギャロタル



『東京十四日登園通』十四日標窓において可決された総合監察規院において可決された総合監察規 て電来植民地の産婆は内地に掘って電来植民地の産婆は内地に掘っ を指摘せしめたものである 御諮詢保留

安定戦に散及し 一代表イーマンス氏は騙

關稅休日案

午後の會議

傳へられるその内容 研究を約す

通遼から熱河に入り、赤峰より水一てゐだが、事務打合せのため十四年二月熱河工假の滿洲國軍さ共に 省長事務取扱の顧問さして活躍し イス 機に移って爾来張海鵬整備引金和 瀬瀬湾湾南事務所長河野正直氏は今 機に移って爾来張海鵬整備引金和

長城線確保における國内の治──間、星子警務司總務科長任と

熱河の道路工事

著しく進捗

北票承徳間は四十哩出せる

◇┈河野氏の土産話

伍堂滿鐵理事

信氏の渡日の性は限三の情氏の渡日の性は限三のでは、

の後任さして北郷監事長に吉林省

旅順戰

跡巡禮 人江の俊丸

たる大き彈の痕

まテル投宿 東京支配人)十四日夜來連速東 東京支配人)十四日夜來連速東

経まればらどこまり歩む個天井真白の壁の薄明り彈の

趙氏近く 憲法調查

渡日

北鐵監事長

り適當の時期に入用だけの額な り楽家ヤマトホテルに接続したいては銀行シンジケートさはか 日午後一時三十分のはさで新京よれて繰りが、紫楊夢集も今度の上京 【拳天電話】 佰堂浦銭輝事に十四種リた 紫楊夢集も今度の上京

當初の聲明通り

相互主義を貫徹

維草の花もなったもなった。

でむやせ土山、

人も知らで過ぎなむ小高き

聯盟の旅券査證不承認に

滿洲國政府の對策

歌草の花が情に、けたる ※

シャ人のこざかしき梁の黒嶋語りつきいましめつ、見るロ

まだった 小歌かと

り研究の風は続

三界一如さみざりの風吹くさ

なむるによろし又よむによし

式の無理だ▲猿、佛、伊、南阿等

高等法院長院克正氏が任命される

も放なしさしない。本来のヘル最合 大に耐喰って、十三日も十四日も 減脱せず、共間に英國と安盛した のは善處といふべしるなう。

綿袋變らず

糸開散

さいなった

板垣少將歸奉

耐能が無くなるが、別に概本協定うさいふのは結構▲それで飲分の
うさいふのは結構▲それで飲分の

磁画の崩れし気

けら破壁の破れて

今後も委員會續開

社債を募集する筈

· 前定 八田滿鐵副總裁談

社

說

新に、旅客の コン(合番を

数字を探す、 ◆数字を護むさいかよ ● 分類と、数字を休用して細分価 ・ 一次じた色さか合札の秘聴にて大 ・ 一次にしているよりは、眼に

真に獣とてその心勢を多さする一

学販手衛等受渡所で 5二干個な取扱ふ大さ 5二干個な取扱ふ大さ

渡所で働く満郷社

断線を整め到

では、無順より送歌の場合五十サイケルに懸す、整郷所において更に クルに懸更、整郷所において更に でいた六十サイクルに懸へること

氣協會朔日會

新京より静來もた。 新京より静來もた。 一、運費の創帯が 二、運費の創帯が

一会後注目する、熱河の特別の特別の特別の

奉天

一會議を開催 各地の警備充實討議 本月末瀬日期間は三ケ月の豫定でしたること、なつてゐるが出番時期は につき講演ある管一般の來職節意大連削議者記長の「世界經濟會議」

東麻醉命(十四日)

六四十二二二十九二 六二九二二十九二 大九九一七五〇 大九七七〇 大九七七〇

大豆强調

なっぴりした臓やさへあれば楽 な改善の大なる収穫さなるかも 知れない、如何でせうか

新後屋**衛店**

東新株聢り

五品强保合

す」「これです」の提圖は像所 接取で、即 像に よる「あれで 接取で、即 像に よる「あれで

市

况子四日

米日爲替騰

△大發展する宮

央治安維持委員會 その組織内容と計畫

十三日第一囘委員會

本教養には職東軍第一級長、幹事 つて現在の清晰委員會はこれを職業を見には制東軍人が満洲國をの他 立し、その他の地方も近く成立の委員には制東軍人が満洲國をの他 立し、その他の地方も近く成立の一番人間には関東軍司令官が属成し、一、各省治安維持會成立による計画を表して関東軍司令官が属成し、一、各省治安維持會の統制問題を表して、一、各省治安維持會の統制問題を表して、一、各省治安維持會の統制問題を表して、一、各省治安維持會の統制問題を表して、一、 の時間機關及び立案機關さして中事を環は、大きに関する一般指導方でなった。中央委員會を指述に、各省地方委中央委員會を管理に、各省地方委中央委員會を管理に、各省地方委員會を開放。一、各省治安維持に関する一般指導方では、中央治安維持委員會は、一、各省治安維持に関する一般指導方では、中央治安維持委員會は、一、各省治安維持に関する一般指導方では、一、各省治安維持に関する一般指導方では、一、各省治安維持に関する一般指導方の時間機關及び立案機關では、一、各省治安維持に関する一般指導方の時間機關及び立案機關では、一、各省治安維持自動を表現して、一、各省治安維持に関する一般指導方の時間機關及び立案機関では、一、各省治安維持官の統制制度、一、各省治安維持官の統制制度、一、各省治安維持官の統制制度、一、各省治安維持官の統制制度、一、各省治安維持官の統制制度、一、各省治安維持定、一、各省治安維持に関する一般に関する。

幹事を決定

4年中に相當額の

各 日朝來連した、氏の頭がな鶫沙・コースースース・カッ・日本軍の前進が早かつたので、道路工事は増進方に集一であるが大ので全體さしては実外平和である、道路工事は増に進歩に、進歩し以前は僅か六、七哩しか飛ばせなかつた北票、承徳間の道路が今で四十里も出せる旅大道路のやうな立派なものになりつ、ありった立派なものになりつ、ありった。

旅

をなる午後は宝 をなる午後は宝

阿片栽培制限

徹底取締る

▲日下長太氏(園東藤内務局長)十四日午後赴京十四日午後赴京

和田國衛氏(奉天網路總局)同 唯氏 (大阪朝日新聞記

材料薄乍ら

元 造 製 店 約 特 店商郎太彌原關

九九九九九九 七七七六七七七楼 八〇〇〇〇〇〇

はない、アメリカの利害が斯かる急戦はない、アメリカの利害が斯かる 鐵は海科資がでないを思 は「新京電話」滿洲國庭教育職事務」してこれが具際経験を配発中では「新京電話」滿洲國庭教育職事務の「はその後順調に進歩して居り、職」 満洲國としては歌川連り徹底的にするなどは「歌してなないが職點が各國」 すっの意見が有力であるとは「歌して不承認を強要共同戦線を一型の強硬態度は何等恐るゝに震らまた。」 は一点 で 歌の強硬態度は何等恐るゝに震らまた。 本子以目が升音的 心にないが、歌がを調かる。 本子以目が升音的心にないが、歌がを調かる。 本子以目が升音的心にないが、歌の強硬態度は何等恐るゝに震らないが、大子以目が升音的心にない。 でアメリカの戦闘が展示。 してアメリカの戦闘が男が手級和 してアメリカの戦闘が男が手級和 を要求した時、そこに英勝を辿力な でする繋状西歐同盟の結成が促進し

世界經濟會議は

されてゐるのだから

響然である、

な材料は大いに上流

本部附に繁華することになったが大都附に繁華することになったが 年後一時中よりヤマトホテルに開端州電線委員會のサイクル総一に 滿洲電氣委員會

本各 ラ 意ハム罐 名産 小大

三七 十十八五 錢 錢錢

Joy of the Taste

* opo

使つたものゝ方が遙かに舌ざはのよい態骸や玉子や新熊な野菜

ますが、普通のうすいへん

を加へて黄味を薄くのばも 要漉にかけアンチョピーソ で放を去り黄味だけさ

人絹物は 生ねるい湯の中

染せぬが注意せよ

田医院

子達のお遠足に

凉 i

うち

に――お買物風景

お母様の心盡し

新鮮なお魚やお野菜で

はつきり見えませんので黒内障

科醫院

防豫の疫惡

片方の眼がは

眼底の病氣の

モンの絞り汁少量な加 参らがで、から薄く切り、よくほぐら増鮮に入れ一四、馬鈴薯(丸)では薄切り、よくほぐら増鮮に入れ一四、馬鈴薯(丸)であてきるに薄切り参らがで、から薄く切りが、

日射病の微候は今まで何

浦岗

どく疲勢したり膨胀不足や胃臓のの酸射の下で鼠時間触いたり、ひの酸射の下で鼠時間触いたり、ひ

これからは餘程注意とこれからは餘程注意と、大夫とは無臓のここ、大夫とは無臓のここ、大夫

子の親は特にご注意 過勞、ひもじさを我慢するな 突然顔色蒼然、動悸や眩暈を

日お子さんに奥へるおヤッです。

いません、心配なのは毎にいません、心配なのは毎にから主婦の方が自

著し人事不常に殴つたら、要用都等でもと、大を加へて美味しくして飲ませます。 古以上百二十ら腰があるやうでもしたら心臓部を冷し足の方を高くいたいものを興べるのも有効です。 して安慰させます。それほごでもしたら心臓部を冷し足の方を高くいれければ子供なら冷たい番茶、大人なら番茶がサイダーのやうな冷。 たんなら番茶がサイダーのやうな冷。 ないものを興べるのも有効です。 したいものを興べるのも有効です。 したいものを興べるのも有効です。 ないものを興べるのも有効です。 ないものを異なるのも有効です。 ないものを異なるのも有効です。 ないものを異なるのも有効です。 ないものを異なるのも有効です。 ないものを異ない。 これに関いているのも有効です。 といいものを異ない。 これに関いているのも有効です。 ないものを異ない。 これに関いているのものでも、といいものを表しているのものでは、これに関いているのでは、これに関いているのでも、といいものを表している。 これに関いているのものでも、といいといいといる。 これに関いたいといるのでは、これに関いたいものでも、それに関いたいるのでは、これに関いたいるのでは、これに関いた。 これに関いているのでは、まれに関いない。 これに関いているのでは、これに関いない。 これに関いないものでは、これに関いている。 これに関いているのでは、これに関いているのでは、これに関いているのでは、これに関いないる。 これに関いないるのでは、これに関いない。 これに関いないるのでは、これに関いないる。 これに関いないるのでは、これに関いないるのでは、これに関いない。 これに関いないるのでは、これに関いないるのでは、これに関いないる。 これに関いないるのでは、これに関いないるのでは、これに関いないる。 これに関いない。 これに関いないるのでは、これに関いない。 これに関いないない。 これに関いないない。 これに関いないないないない。 これに関いない。 これに関いるのでは、これに関いない。 これに関いるのでは、これに関いない。 これに関いない。 これに関いない これに関いない これに関いない。 これに関いない これに関いない これに関いない これに関いない これに関いない これに関いない これに関いる これに関いる これに関いる これに関いない これに関いる これに関いる これに関いない これに関いない これに関いない これに関いる これに関いない これに知らない これにない これにないない これにない これに 生を守り夜ふかしや酒、煙草等を 受けのやう。小さいお子たちなど 人絹物の一

黄色くなる 艶がなくなり

日富士絹 ワイシャッは

を以つて受領證に代へます本社並に支社支局にて取扱ひ、 六月三十日限りです。まのをお選びください、なほ金員にてからのをお選びください、なほ金員にて

して流ひ、よごれがひざければつ で を 温濃ですつかり石輪が抜けるま で りもんだりもて流ふ事は気候です で りもんだりもで流ふ事は気候です で して流ひ、よごれがひざければつ で

干します、乾いた

へ贈る

★…初夏から眞野へかけて、皮膚病には一 大…初夏から眞野へかけて、皮膚病には一 大…初夏から眞野です。弊くて堪らぬタム 特に御注意が肝質です。弊くて堪らぬタム 熱を腱く方を僻ます不倫根なが離な と、これからは最も流行季節になりますか

ら曲脈が出来ません。

酷くならぬ内の

御手當が肝腎

一口五十錢以上のこご

袋を募 る 應募もなる 團社

に流し込んで冷か

不快な皮膚病は

斯うして根絶せよ

ラかん 口 * 水三合、砂

こつて中分程よくして中分程よく

ないでよろしかで おろし器でよく 大はよく流の水三 大はよく流の水三 大はよく流の水三 大はなく流の水三 大はなく流の水三 大はなく流の水三

気の付いた時には一般も強く、ヒンターを 気の付いた時には一般も強く、ヒンターを を決しても治らず、途には頑固な慢性とな を決しても治らず、途には頑固な慢性とな をします。そんな事のないやう、

◎主 効
たむし・みづむし・いんさん・たぐれ・かぶれ・あせも・ふきでもの・しつ・ひぜんくさ・とびひ・はたけ・なまづ・かみそりかぶれ・温容 他一切の皮膚病に著効を奏します。

★…夏の皮膚病の御手當は、出來るだけ早

紙上の氏

すから極めて短時日に効果を現しますから極めて短時日に効果を現しますから効果も永賀的でリーム状の新製器ですから効果も永賀的では海の大きなでは、 からの 大きな からが しょう とンターは海路しあい 登場の水影と異りり

大阪南區長堀岬筋二丁目 振替東京二九八五 番 振替東京二九八五 番

一五三 十十定 圆线线型

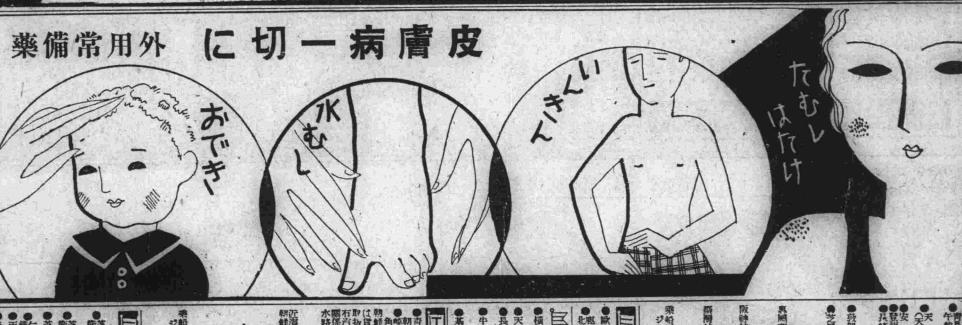
消化·殺菌·救急の **を庭に旅行に活用あれー** 雅 文 王二十 田二十 田二 一 円 円 三大薬効を兼備する護身薬 守 田治兵衛

御心配は される皮膚病 は 変になる皮膚病 今年こそは れ給ふな 御無用 この良薬を忘 が出・いんきん が出・いんきん おでき・く さ やけど・とびひ

東京市神田區明明下 一二三本編 師||別天然堂



京。大阪



大連市監部過去要権
おがパンツーリスト・ビュロー
を報告の二六四・五八人人
を紹切符接責所
大連市登部過去要権
がパンツーリスト・ビュロー
大連市登部過去要権 ||阿波共 ■ 川崎汽船敷出帜

● 慰児馬情養 摩耶丸七月上旬● 慰児馬情養 摩耶丸七月上旬 ●天 律 行 前十時出帆

つつ 彼女たちの伴れて行くさころは光の つる ではってある、平安郎場を取りをいた附近の飯々にはかうした取り に悪する歌門の宿屋が多い、宿屋では名ばかりな見るからにインチーでは名ばかりな見るからにインチーでは名ばかりなりるが、〇〇湯社のやうではなべたるこの種歌門のまテルしている。

一般いてはいけませんぞ、では 一般の二十銭也だ、勿能ごのほか四 が一段、五十銭、一個、二個などの 計像、五十銭、一個、二個などの はなんさタッ

は 十三日の後は職上がりで一式しけ つてぬた、なかく 後をつけて来 さうもない、ごうかさ思ったトタンにカフェー・〇〇の裏手に怪し ンにカフェー・〇〇の裏手に怪し ンたカが立つてぬる、ヤ、居た、だがこれはまたなんさか懐に 動かに 殿の殿人なのであらう、神殿はせる自然が自身で見える。 本書 はせる自然が自身で見える。 本書 はせる自然が自身で見える。 本書 はせる自然が自身で見える。

奉天の煙草女

同盟罷業され

奉天署の仲裁

なんご奇怪な

殖える羅津の人口

五月末現在一萬突破

十八、人口子四百三十七人、郭総人戸数子七百二十九戸、人口九子十八人、支那人十九戸、百楽駐在所長と羅港面長と協議の上五月末現在の一齊郎戸口調査を決行した結果内地人戸數三百家海を経はせて居る、緊然行政も欺起行政も先び驚內の戸口に基礎を置くさいふ見地の下に緩銀に帰られ縁太北海道内地南鮮の各地より移住し来る者の日増しに増加し緩津駐在所の戸口調銀に帰られ縁太池海道の地南鮮の各地より移住し来る者の日増しに増加し緩津駐在所の戸口調銀に帰った。

『安東』満洲中央銀行安東分行の 「安東」満洲中央銀行安東分行の 「安東」満洲中央銀行安東分行の 「東にのたが右に全然虚態であって 東につたが右に全然虚態であって 東につたが右に全然虚態であって 東につたが右に全然虚態であって また一ケ所も引揚げたさころなく また一ケ所も引揚げたさころなく 大だ一ケ所も引揚げたさころなく また一ケ所も引揚げたさころなく 大だ一ケ所も引揚げたさころなく 大だ一ケ所も引揚げたさころなく

貨物連絡系統一變 豫想される奉天附近貨物の流れ

安東から空地一掃

空地整理着々ど進む

中央銀行支行の

引揚げ説は虚報

鴨江上流の復興に努力

だ

劑適 に症がは に整調の腸胃の後前雨。梅い易ひ狂。

適

ヘルプの権威も永久です。

太陽の光輝が永遠に新鮮で

これからの食あた

下痢・腹痛にヘルプは

傾雨前後の腸胃カタル 寸の油断からも悪疫を呼ぶ

防空に就て

尾崎中尉の講演

憲氏は黎天より來安、十二日午職始することとなり劉備委員長

栄法章匪への

匪賊の

待望裡に誕生

丸房店建國記

エロ取

す因で「うみ」去り痛み速く消散す道の淋菌に作用し放尿と共に排泄の服敷時間後に青き尿を出し尿

メンバーも決まる

二千三百卅八元九角八分であつた

託見所の

存廢問題

列車製製

界二期討伐

敵の根據地全く近し

脇坂中佐の守備隊

警察軍退く

武藤全權と

鄭總理を推戴

鐵嶺からも團員出席

滿洲修養團の擧式

撫順バ

郷社員倶樂部に於て盛大に銀行さの表験式は十五日午後一時から滿の表験式は十五日午後一時から滿

優良兒表彰式

・多大の損失を奥へ現場に遺奪 【機廣】滿州修養原では今回駐他 駅なる儀式を握行するにつき、鍛売的館を受け淅州國兵 一名 長代理さして二木常称理事出席森 しこ またの損失を奥へ現場に遺奪 【機廣】滿州修養原では今回駐他 駅なる儀式を握行するにつき、鍛売が飲む。この駅間で鉄線を四 り新京室町小敷板で掘敷式を懸行 新京往復 五割引 接駆めり 出席者にはかららる。この駅間で鉄線を四 り新京室町小敷板で掘敷式を懸行 新京往復 五割引 接駆めり 出席者には 一等兵高橋の総書による前野部 する事さなり、東京本部からも際 業者は機関高佐佐氏宛申込まれた。
「多大の損失を奥へ現場に遺奪 【機廣】滿州修養原では今回駐他 駅なる儀式を握行するにつき、鍛工 | 本の情報で、地本三等で課題に個人 | 「無面」総で田中殿吉氏な代表者 | 上海 | 大部戦が一二等、地本三等で課題に個人 | 「大部戦がス株式会社の窓可申請者 | 大部戦が大の大きな、地本三等で課題に個人 | 大部戦が大の大きな会社を記される。 | 大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大きない。 | 大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大きない。 | 大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大部戦が大きない。 | 大部戦が大部戦が大部戦が大きない。 | 大部戦が大きない。 | 大部戦が大部戦が大きない。 | 大部戦が大部戦が大きない。 | 大部戦が大きない。 | 大部域が大きない。 | 大部戦が大きない。 | 大部域が大きない。 | 大部域が大きない。 | 大部域が大きない。 | 大部域が大きない。 | 大部域が大部域が大きない。 | 大部域が大きない。 | 大きない。 關東廳へ進達

関なるものであるから最も注意な要す 助なるものであるから最も注意な要す 別と自家尿道洗涤は百害あつて効果の 最いないであるから最も注意な要す

大連市吉野町六電六三一一大航道は名古原線

第七八五〇番 はないサージ海風の

秦 仮 五 日 二國 十三日 五國

株病に護まされた人は必ず一度は尿道洗液をやりたがる。さうしてケンさ後継ずる。尿道洗涤の恐るべき弊害の質例二三る。尿道洗涤の恐るべき弊害の質例二三、大原道として動きもならね程の苦痛を整了ため臓の排出が却つて以前より側しくたいれてあるから難で見る等手験治の自覚を穿き破り出血せておる等手験治の自覚を穿き破り出血せるが表がしまに変わっては血尿を出すなり、甚だしきに至つては血尿を出すなり、甚だしきに至つては血尿を出すなり、甚だしきに至つては血尿を出すなり、甚だしきに至つては血尿を出すなり、甚だしきに至つて内臓を強いました。

宮城、大連潟浜館鑑在場影を支那駅の準備有

クサ 及胎帯の特効 。 大連沙河口大正通八五 三共務會 大連沙河口大正通八五 三共務會

(編集) では、 ・ は、 ・ ない。 ・ は、 、 も、 、 も、 、 も、 、 も、 、 も、

トラン大車會

本劑の特徴は

大阪 (1) 東京 (1)

小林又七支店

牛乳 バタクリーム 大連牛乳株式會社管四五三七番 アイスクリーム キン ザマンチュウ 連鎖衝線阻通り

洗滌の危險

百五十圓各種 電話六四七七選 夏中家貫自五十五圓至二

強力治林新薬 ノビン

京事ーサギー 東京 は 一会員至急募集 を 一般 一会員至急募集 を 一般 一会員至急募集 を 一般 一会員至急募集

日隆町 さかひや電五四三七番 禁機用 電話二二六四五番 東事一切網人附繼通動住込何に 家 政 婦 派遣

後見米町10 田地野千代

ミシン高度資金する。 カ剣 所白陶殿定質質自家製制 大連市磐城町五八南海堂所野所 大連市磐城町五八南海堂所野所 で、八四番 電六六八四番 電六六八四番 貸衣 裳 日陰町 三浦屋 歌店電五四三九番

算盤で帳簿 白帆・矢帆高級筒化艇紙は

秋巻。ある中年婦-西介時間午後四時-六時・ 若狭町四 若月 電四二

至滿的に運動開始

促成籌備委員長李憲氏等

安東で第一聲をあぐ

踏切で轍

繋かる

で領事館の協解を得べく程度10つとある。 で領事館の協解を得べく程度10つとある。 で領事館の協解を得べく程度10つで新 が領事館の協解を得べく程度10つとある。 で領事館の協解を得べく程度10つとある。 で新書館の協解を得べく程度10つとある。 で新書館の協解を得べく発達10つとある。

運鑛線の測

購買所新設

一中等學校設立

の側線をなし、午後三時帰來しの側線をなし、子後三時帰來し

營口農村

奉取受渡高

ででいます。 でででいます。 でででいますが、 でででいますが、 ででできない。 ででできない。 ででできない。 ででできない。 ででできない。 ででできない。 でできない。 できない。 できない。

理想的。榮養料◇

特に記事の歌いなければ、何味が何なる時に対する抵抗がさへ強ければ、何味が仲なる時ではあいる。所も身體が肚飼で類菌とは、一般ではあいまする抵抗がさへ強ければぶしに野する抵抗がさへ強ければぶしに野なる。 東に無いので、弦に紫紫に記事の歌いはあいまの中に

夏でも飲める肝油

す表面には分らない、と云い書は を結構であります。が然し之等の を結構であります。が然し之等の が本事に、交離しもが暫付すると があ事は平難しく、殊に前いふ結 ではいるに、交離しもが暫付すると があれば平ります。が然し之等の はおいる。

られて居るのを御存知 、 しないてしまふのです しないでは成るり、 でも平氣で飲める肝 のではまるのです。

◇先づ榮養

に注意令

からまきだかはりとて矢張特異の味いが好人で用ひらればにまずんば結局(他)をいるにまずんば結局(他)をいるにまずんば結局(他)をいるにまずんば結局(他)をいるといるによりとて、これがいるというとである。

◇消化吸收。容易◆

满

17

◇其野策こそは喫緊事です◇

日本 年 本 本 に 使って へ も の も か ら で あ と 同時 に 、 ゲイメミン D が 体 さ に 一 光中の 紫 外 織 に 使って 、 D は 特 に 光中の 紫 外 織 に 使って 、 D は 特 に 光中の 紫 外 織 に 使り 得 る 怪 戦 を で か ら ざ る し の 、 ご に 続 く る 降 は し か ら ざ る し の 、 ご に 続 く る 降 は が 動の現象を生じ、特に小児指数の かきが期の場合には職者な対果が 有り、呼吸器も強く成るのであります。 ◇ヴィタミンロ◇

本のでするといふものには無いて見ますと、 をいふものは最ら結核で、しますが、小型検のです。そして をいふものは最近に上に、 をいふものは、 をいふものは、 をいるものに、 をいるといるものに、 をいるといるものに、 をいるといるといるといる。 をいるといる。 をいる。 を

のヴィタミンA · Dでなるとは普通形式

◇ヴィタミンA◇

作子問星 会名會址江**指一部店** 是餐童玩O六·六日〇〇

職歯の無い國

鎮十二間一。 板 選 警 展 二。(入量倍) 軍大用總

其半數は結核菌保持者

工具

Ō

返る」、滋養 透明な琥珀

氣。

なる甘

味

活力の源泉と云はれて居る葡萄 糖・果糖・アミノ酸であります。 「どりこの」の主成分は、人體

¥

贈って喜ばれ、貰って重驚!

家中が喜ぶ御家庭のお飲物!

全身に漲る活

らるかへると、紫紫像は僧がし素質に美味しく下さい。年乳一合に『とりこの』を大き三杯で下さい。年乳一合に『とりこの』を大き三杯で

夏の贈答品をして歴倒的人氣!

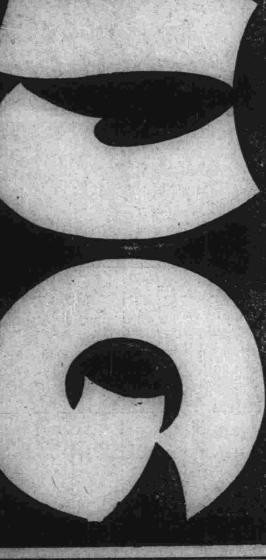
▲仕事の疲れに ▲四季の御贈答に ▲病氣見舞等に ▲病弱者の保健に ▲一家の園欒に ▲お子様のオヤツに ▲運動の前後に ▲御來客の接待に

りあに店品料食・店藥名有國全

部理代社談講會辯雄本日大 *** 元賣發 玉 吸入 歲 店理代總 置

增激;愈者用愛





へ捨身の辯論

機構の如き水平線が

果して何が

ないか、何で時は早や夏アスト

同名異社にまつはる一奇聞

富士筑

か 終日たる十三日に登記を潰ませる 総 さの郵曲の下に轍と接記を潰ませる 民政署も 首を認って 脚々うんさいはず順着押令ひを重

を開始すると二千五百萬國と一萬 國ではお月間とすつぼんほどに達 を開始すると二千五百萬國と一萬

十七日開く

東京城に到着

大尉より謝電

機能なる数弦を受け機能を断て在

用紙 は?

第一回戦兩軍バッテ

戰豫想投票

きて呼吸の出場することは現在の近文化の程度より見て、ある程度 東欧、に於て五、六萬さ見られてゐる、一方滿洲の地形、突られてゐる、一方滿洲の地形、突

てた現すものでないので育りないれてゐる、佛と願味は飲のみが標

を無い! またい! 日本には からずには かられる 大変 できない ! 日本に からりる 大変 できない | 日本に ない |

滿洲本部

一個で「大学」を 会議所本部は二十日午前十時三十 分より顕東朝金融をで養命式を製 行する事に決定した

月末近の常心殿立高は總が四へ〇 清酒釀造高 體育大會 建國記念の

「親じ畔び解氷脚さ共に して居る、珠に兵師の多いさ解へ で見な に於て五、六萬さ見 解散が解験したが冬期になり六萬 して居る、珠に兵師の多いさ解へ かてて熱神谷の外に約二十一萬の 解散され継続の標度に有利に報じ 称製するものは かって今夏の高繁繁度期に と下野外遊中で数崎流り動は既に あり、従って今夏の高繁繁度期に 然が不良の 解散され、その後援たりし張撃良 ものはこの中幾割かに遇ねもので 新京電話』を満に於ける呼吸決。 つて埠頭の空氣が捻がしてるた 糸曳く支那浪

歸順要人の背

に取締る

政治的團體は殆ど殘存せず

匪賊數は

關東軍は徹底的討伐

戦十一学四を以て新京野から映験戦は十四日午後

廿日發會太

() 御



になった名誉の傷病男士人見歩兵少尉以下六十八名は佐野三 まれ内地へ凱旋す 脈がくたる白衣男士 関丸で黒出の滿洲な

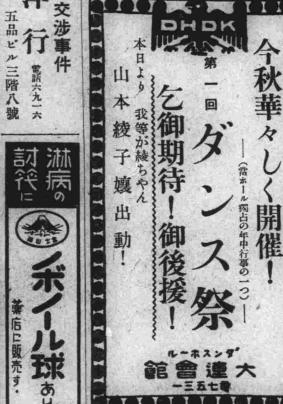
大分縣人會 大分縣教育 作為鮮觀察團一行の為め大連同縣 人會は十六日午後六時扶桑仙館に て数沖倉を確すさ

その主味さんが裸性になって実験したさいふ際史を変し、 で実験したさいふ際史を変し、 で実験したさいふ際史を変し、 ないないないでは異名

翻譯、通譯並に外人交涉事件

DHOK 今秋華々しく開催-





主滿の水源調査は 別会部が有望な所ばか 民各位に寄せられた 別会部が有望な所ばなく 四日左の如き監釈を本紙を通じ市 によろもく によろもく ごも有望 **今年も調査隊派遣**

滿博寄附金の

要請を一蹴

放漫無定見の大連市に

満鐵お冠りを曲ぐ

李寧安警備

『ハルビン特體十四日劉』東京城 南方地區を擦睫中の李繁安繁佛脈 時三十分解液掛東樹大飛鷹で二百 日松乙東溝に高ひ前進、九日報九 日本一の原城で突撃潰走させた、損 五十の原城で突撃潰走させた、損 隊の活躍

旋然——七對三一般治職場 四部軟式野球戰績

後田鍼灸療院

● 特別 五画 特別 五画 特別 五画 大きなり 大きな

沙河口清潔デー

言

大連榮町二番地ノ

十九・共益ビルディング

運 命

高島易斷大連本部

高島易斷艦定主任

象先生

先生

鑑定

六月廿五日

泡排硫酸 終は岡田式 ●●











0 夏の大賣出 ねの 於弊

項承知の上至急御來談あ大連市催滿洲博覧會福券 滿博入場券販賣店募集

希望者は左記要

福券附入場券元賣捌 新 東 新 田 申込期日六月二十日限) (探査は係責出級の上決定することに大連市以外の土地に於ける希望者は書面にて至急申込まれたし右入場券は現金引換受領のこと を関係(金四拾銭)各壹千枚以上を引毎組發行毎に書間券(金酉) 夜間券(金四拾銭)各壹千枚以上を引毎組發行毎に書間券(金酉) 夜間券(金四拾銭)各壹千枚以上を引 人連市催滿洲大博覽會

XXXXXXXXXXXXXX

悪流の

(28)

一二三

なる自家権着です。だが、僕は、 ゆがんだ笑ひた、最也は笑ひつ

流行玩具製造卸

XXXXXXXXXXX

けた「日の出」の活躍 型録及見本請求する時は本新聞名を記入すること では東四四〇五番 を種類の間と 若林金次郎 商店

一銭世級世後 一年の道も一歩より始まる 一年の道も一歩より始まる 一年の第も百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 一年の第七百圓の資本よる 出來ます にて開店が 一百圓資本 品卸

連五日本

放送局より八時卅一分)
立勘五郎」東家鶴燕
立勘五郎」東家鶴燕 維紗製品會

夏物洋服品揃 阪港名問屋案内

永井婦人醫院 帝 并 清 子









一九二四品電 X 料 科 学童內科服病質 三河町三西広場入 電話八二二五番

護謨調帶・護謨管・水道ゴム管・護謨板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール ヤ・馬車タイヤ・

人力車タイヤ・自動車附屬品・生ゴム・手袋 店理代 鳥羽洋



履ど 日 ドフ 傘 田舎 6 三大 逃山 前通





緑の風が梳る 夏・洗ひ髪の美しさ! たれは洗み度に を を れは洗み度に いた を す す る ひこの髪洗 ります 位のお湯に溶かし

07





でした。 からいつて織江さんを からさした 関は やがに見やつたが、 からいつて 織江さんを がまさんを 利用 したない。いや、 織江さんを 利用 したない。いや、 織江さんを 利用 したない。いや、 織江さんを 利用 したない。いや、 織江さんな お音楽

放送が

全國藥店にあり

限商店生地見本相場表進呈 公城市 石尾 仁本店 ME TIPETEL 院医原桐

京東京 高崎 (京本駅電車) はままり まきゅうま 取成性 物は文

國際經濟會議第二日

勞働會議の決議を

關稅協定を强化

米代表提議方針內定

方針に内定してゐるさ

現內閣

の施設に

緩和

平津新聞檢查

責任を分擔

內容

間地谷公園で就

正、政策本位を以て選り、獨自の立場におい

委員會に附託

開税休暇條約案を る 送給能事性 さして見られるのは して慎鬱させた事である、師ちマ盟と得るが如き形 覧によるこ 総派金勝十二日の主な 記及し食縁転被からアメリカ側を成るべく参加各國 覧によるこ 総派金勝十二日の主な 記及し食縁転被からアメリカ側をきょうなった

=議長の演説 ミ=

日本の立場

白井全權に訓令決定

質ありた。時は帝國社 で對し正當なる報復知 するの権利を留保する する

西北歐洲 諸國獨自 界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輯網 盛 武 村 本 人嗣印 地番 州町園公東市連大 计報日洲滿社會式株所行發

經濟單位確立を準備

經濟會議前途更に陰鬱

河

破職の破片で儲けるもの、脚部に軍馬や、病局が繋がれて居る。

板垣特務機關長

統創を受たるもの、山路に膝

病馬收容所

でおしてる事が判明、食膳の見透し更に陰酷さなつた。 「、 の と と し た 一 丸 と し た 一 の 經 済 ブ ロ ツ ク を 結成 し、 剛峰の經濟世界から孤立した安全な經濟戦位を確立せんとで打つて 一 丸 と し た 一 の 經 済 ブ ロ ツ ク を 結成 し、剛峰の經濟世界から孤立した安全な經濟戦位を確立せんという。
の 当 立 關 係 が 白 日 の 下 に 晒 さ れ、
既 に 會議 の 前途 に 悲観 の 見透しさへ極かれた、このなしてる事が判明、食膳の見透し更に陰酷さなった。
の 当 立 關 係 が 白 日 の 下 に 晒 さ れ、
の 既 に 會議 の 前途 に 悲観 の 見透し で メ リ カ と 戦
の と し た 、
の と し た 、
の と し た 、
の と し た 、
の と は に
の と し た 、
の と は に
の と は
の と は
の と は
の と は
の と は
の と は
の と は
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の は
の は
の は
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の と
の は
の は
の と
の と
の と
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の と
の と
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は
の は は為替安の日本階配を叩くさす

關稅問題とわが主張

列國側

の謬論克服に努力

は は と いふ表頭からこ

しては左の如き地張な戦持して外國の警論を克服するやう勢力することに決定してゐるので、外務監局も石井、緑井麻瓷板の艦隊を期保各國より我國の総替ダンピング問題が搭起され、我全機代表が劈頭より者嬢に図るものこ縁想されるに至つたが、本問題に關し我國東京十四日發國通』ロンドン世界經濟會議はアメリカ艦の關稅休戦條終案提出を切つかけに關稅問題の活潑な討議に入り之に關聯し英

本邦語に對しダンピング防止の名目で關稅引上又は爲替保障關稅の設定等的理由に基さ低廉なる價格を以て海外市場に供給せらるゝもので、生産費を割つて不當廉價本期 商品はダンピングを爲した事實なし、本邦品は生産技術の進歩、終

勢銀の低廉及び 為替下落等の自然且つ合

報復行爲は極めて不當で

な問題でおよそ一般的

* 米通貨の事質上の安定及び外國 は不可能である、經濟會議は軍 均東するが如き事項を協定する 力東するが如き事項を協定する は不可能である、經濟會議は軍 は不可能である、經濟會議は軍

關稅條約案の

米國朝野の悲觀論 に由来する労戦安さいふ願手から も右職れた政めで日本人の生活程度低級 の倉職

面から雲ろ同情されて居る 場に立たされるであらうさ各方 場に立たされるであらうさ各方

關稅休日案 內國的手續進出

文軍事は北平軍事分會にて統一す祭哈爾省主席に開城助な任命し、 祭哈爾省主席に開城助な任命し、

經濟會議の成果に關し

大使館一等通譯官 郡司智麿 修練法を公布する響である 外務辭命【東京十四日發國

ばいかる丸 午前七時港 外着豫定

名 十四日午前七時四十五分發名 十四日午前七時四十五分發 古屋中京商業學校生徒三十名

全支の排口

は根絶に

突進せね

ばならぬ

支那の

ンに引かいる勿れ

▲南浦工專學校生徒六十五名同一本大阪コークス旅行團十名 同 天省立師範學校生徒三十三名 不宗作中佐〈關東軍司令部附〉上遼東ホテル投宿 (滿纖理事) 同八時 炭礦工作課長O

柯軍司令官談

賞にある以上、これが支那の

偷

東三郎總裁いよく施を搬つて 地派共に警ぶ鉄城城など、今更あ 地派共に警ぶ鉄城城など、今更あ 共同責任を責はす、國家本位政策 段が待つて居るだらうさ思ふさ、 ・ できのであったが、まだ階下で様 じるのであったが、まだ階下で様 そのま、膨に就くわけにも行かないった。

いっから知れないのですから、それは から知れないのですから、それは がりませんわ」

こさは、全くない響ちやありませ

本位で邁進する」さ。 政策本位ではなかつた」さいふ風 して見るさ從來は「國家本位、

「しかし、まア、明日は、念のたーを整らか安心するとが出来た。」を開発に強く否定せられると、女権良に強く否定せられると、女

一大丈夫です

もっそんなことが

能像が、子供の頭に浮んだことも し、この気をに、突然、 覧人の なし、この気をに、突然、 覧人の なり出した。本部飛ぶ夜泣きなどなり出した。本部飛ぶ夜泣きなど 数に無になった。 秘が、良人の異態な子供の魂に知考へ出せば壁であった。何かの神

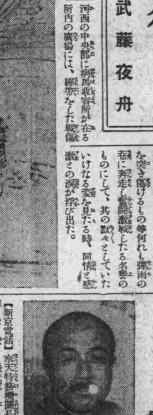
がき出した。

特の騒音。









萬國教育會議に出席し來年末東」 事大島正德氏(今月末米國經由

針で目下大蔵省を折衡中である經費さらて十五萬圓を補助する方 生れつきひごく健康で、病気ら 中に目を醒したなぞさ言ふこさも 中に目を醒したなぞさ言ふこさも でなないこさだつたので、女 「どうしたの、窓子ちやんりも目に魅ったこともなささうだった。 女子が顔をのぞき込むさ、第子

国を移すさ、 と、 は不思議さうに、母親のペッドに は不思議さうに、母親の顔を見て 「パパは?」を言った。 でいえ、別に何もあったわけちゃないのですけざれ、今、懲子が、ハバは?つて言ひますのよ。これが終行してることなんぞしよっちゅうですのに、今なんぞしよっちゅうですのに、今

初めてさう云ふ記憶の浮ぶ年齢に「それア、しかし、お戲さんが、 しられたさ云ふだけのこさでせ

北平分會

近く辦法公布

あつち、あつちょし

「あら、パバは御旅行ちやないの

人の身に變なこさでも起つたのち「さうでせうか?私、何だか、良 やないかさ云ふ氣がしたのですけ

定である(寫眞は板垣少將)
六月下旬大連繋東上する響である 京において萬國教育会議を贈ることなどのである、文にないて萬國教育会議を贈ることになってゐる、文に 他四郎少粉は今回参謀本部附さ決 【新京電話】紫天特務機關長板域 連等各関係方面に挨拶廻りをなし定、近く離率の上新京、旅順、大 教育會議出席 守宅回

な子が恥け上つて見るこ、子供 は何時か泣き止んでゐたが、何時 たなく目をあけて、枕の上で、く でなく目をあけて、枕の上で、く

「さて。僕には一院解りませんが 不思議さか言ふやうなもの* 実際 文子はちよつさ考へるやうにし な子はちよつさ考へるやうにし

Ξ

紅

(113)

◆ 横振玉氏(満洲國参議)同九時 ◆ 横振玉氏(満洲國参議)同九時 ◆ 上野一郎氏(四平街同上)同上 ・ 大マトホテル投宿 ・ 人上野一郎氏(四平街同上)同上 ・ 大田・一郎氏(四平街同上)同上

參謀本部附に決定

▲大部二郎氏〈撫順受渡事務所長〉 次作氏(満疆新京取貿事務)同上

川內司法事務

大刷新さる

巡查の權限を擴張

他境の 資庫を拓

ふ承徳駐在の河野正直氏が 飛行機で來連打合せ

長城線確保

滿洲國参加決る 日本女子オリムピック大會

イることに決定し十三日高州國 は及び女子陸上競技チームを派遣 は 育協會長職率背氏の名をもつて正 「新京電話」來る八月際職される | 武に変加の智道職を襲したなほ参 | 「新京電話」來る八月際職される | 武に変加の智道職を襲したなほ数にお | 大会は七月九日新京 | 大会は七月九日新京 | 大会は七月九日新京 | 大会は七月九日新京 | 大会は七月九日新京 | 大会は なってゐる

二〇三、九三三六、二三七六〇 提出して正式に金五萬國の補助を三八九五〇、四五七八五、四〇十三日午後二時職野脏役は消寒を三八九五〇、四五七八五、四〇十三日午後二時職野脏役は消寒を三八九五〇、三一二九一 るものさして海郷に縋る事こなり

當籤番號

暴行

三三勇士に

子殿らる

カップルで散歩中に

一な嫌して歩く変弱なぬばかうし

組の男女の前に立上田文雄(m)の三

辯論延期を申請

ベンザイリン續行公判

議申立があつたがこの時秋山棕護れに難し申請人寮藤綿護人より異

一下の日時な經で肆論に入るを至下の日時な經で肆論の準備第五、第一番以際、群論の準備第五、第一番以下、建一個別により事實審理終結さ若不の例により事實審理終結さ若不の例により事實審理終結さ若不可目時な經で肆論に入るを至

干潮(午後十時二十五分

各地溫度 (十四日午前十二時) 連二四 奉 天 —— 東二四 新 京 二九

南の風晴一時曇り

勢ひに上住、服部は公園事務所にて異れる」で撲りかいつた。この

は暴行三勇士を追解しまり温泉



白紙 酒送货

○長崎 一大月十七日午前十時大連出帆 十九日午後三時長崎着一泊 十二日早朝 基隆 着 十二日早朝 基隆 着 大連汽船株式會社 三五圓

支那美人 数名 南支本場より優秀なる舞踏手を選拔傭聘し 南支本場より優秀なる舞踏手を選拔傭聘し 南大本場より優秀なる舞踏手を選拔傭聘し

、初心のお方でも糸を喰い込ませる事の無い皆て市場に現はれざる最新機械無い皆て市場に現はれざる最新機械を計画を対しませる事のと、初心のお方でも糸を喰い込ませる事の

市内乃水用銀質に乗り切待のこさから車掌底線に一二十三日午後四時策場川名繁雄では大門銀管を上海では、一直を表表統電車に乗り切待のこさから車掌底線に一つて、連手でを動きを受ける。一直を表表統電車に乗り切待のこさから車撃に大内駅管に割って電かが開発した吸が大力駅では大内駅管に向って電かが開発したののででは、時間で破壊したのの間では、時間で破壊したのの間では、時間で破壊したのの間では、時間で破壊した。 相撲あす來連 電車乘客暴行 路酒白龍正宗 眼 科 處方眼鏡 資任調製 晶

DHOK

●クラウンギャズバンド 合 同

會連大

オーケストラ

常年八歳のギリシヤ人

断然人氣の王様!

◇舞踏に闘する珍参考品公開

子排球選手権大會を開催すること 連に於て左記規定により全済州女 連に於て左記規定により全済州女 ▲参加申込 一六月廿七日限り(メータ加資格・アマチュア・チーム 一個(申込みと同時に納付のこざ) するから必要の向はこの旨申添へ沿線の参加者に對してはバス整給 體育協會主催

後一時探査の決定を魅ふる記を記 排球大會 謝近火御見舞 三谷嘉吉商店

全滿洲女子

| 京の東京の大事 | でか出来ないが細胞でである。| 東町の大事 | でが出来ないが細胞である。| では、まず出来ないが細胞である。| では、 | では、 |

滿博補助金

五萬圓

満鐵から指

抱絶さる

火元は佛壇か

謝近火御見舞

ないかさ見られてある

なな味めく全感の彼女にか

キング七月間で大門地!

自傳小說發表

し正午閉廷した

三大豫 時 は 近 4 ◇ファン ◆其の内容は? ◇郷土盆踊の唄演奏 盆 ダンスに關 0 **ウダン** 熱 囘舞踏祭 # する 0 0 扮装實演

ダンスペ

第八回彩票

特額は一切せり」

学では裏に五萬二千 一下附する時「特來の と云ふ理由の下に拒絶するに決し の様性を附して の動かな影脈に對し の動かな影脈に對し の動かな影脈に對し の動かな影脈に對し ではこの回答に接しやむなく での増額はお断りす 求めて捻出しこの横標である なったので市常局では他に脱滅を なったので市常局では他に脱滅を なったので市常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったので南常局では他に脱滅を なったのである。

財源の捻出に市狼狽

情報会議及び経験解職間さして承徳に転在してゐる池南事務所長河野正顧氏は十四日飛行機にて熱冷より來速、周日満縣本社に出頭して野常教を終いてゐるのでこの方配の施設が急務さされ既に特勢部及び蘇縣合同の調査班の派遣を見た、しかしかゝる一時能機關でならむらろ称の施設が急務さされ既に特勢部及び蘇縣合同の調査班の派遣を見た、しかしかゝる一時能機關でなくむしる終冷下はし一段深さなり今後は底差別接近なの派遣を見た。

関係方面で種々打合せななすさころがあった

平賀部隊長凱旋す けさ奉天驛頭の感激

入りでは王家溝厚徒の名折れだ名はよその者に荒されて泣き騒王家溝住民于徳暦(四六)外数

轉向更生した出版元藤岡淳吉氏が

左翼書籍一萬を焚く

数判の進行終結上早い方を理想 教で都急を要する理由はないが 教で都急を要する理由はないが 対の進行終結とからで、 一下田檢察官はこれに對し があった

金百風は一二九風一五銭

返品返金自由

・古帯道具の舩

塚電話4379

シンガーミシン會社

大阪十五日の一

なさなつて、電流戦に連勝す

三日午前六時廿分當地へ引返したカノルムに配つたマターン機は十

版東州内における巡査は引法管察 **の便宜な膨る場合に於ては 上の告訴さしての効力を生ぜす、 上の告訴さしての効力を生ぜす、 上の告訴さしての効力を生ぜす、 本の性がなり、 がなり、 がなり、 をおいても法律、 を第百五十一號を以て 要路に上申中のさころ去る七日附 をがいます。 要路に上申中のさころ去る七日附 をがいます。 要路に上申中のさころ去る七日附 をがいます。 要路に上申中のさころ去る七日附 殿場で焚書をなら渡いさて十三日自ら響融職で遡兵隊を訪ひその計可を懸飾したが評可され続成して更生することとなったが一萬餘の既刊書(内六十餘の發寒處分書籍)を日此谷公賦とて十五年のプロレタリヤ運動から週れ右をして日本的社會主義を樹立し國友社なる際體をして十五年のプロレタリヤ運動から週れ右をして日本的社會主義を樹立し國友社なる際體をして大大道の大学を表現している。

逆轉した兩軍の强味に 微妙な勝敗の動き虫 興味ある戰績を顧る

かに指手を合びせ美技にヤンヤさ 四颗四版の歌歌をあぐつて影響のた、ファンは歌談であチームを通 に一勝無顧に一勝平既に四勝一般にファンは歌談であチームを通 に一勝無顧に一勝一般と四勝一般に一勝本天に二勝本天 から昭和七年まで十二

り髪ひ振り光練され

水和 松小古 海景屋 灰瀬標常仙 地祥標常仙

電六五五四。八二〇五。

つたが其質試合上

れられるやうになった、實製は暗れられるやうになった。大変を持ちから職へられ各チームから激がられるチームから激がられるチームから激がした。 國都市對抗に五回出

がおりがなくなった

シマツターテキ

たりして日射病にかとるのはこれからあり勝ちのこさで、大人も同からあり勝ちのこさで、大人も同からあり勝ちのこさで、大人も同

一疲勞したり睡眠不足や胃脇の

暑くなるに

豫防 突然顏色蒼然、動悸や眩暈を

子の親は特にご注意 過勞、ひもじさを我慢するな

の目のお料理にも又おやつにもそれんと 御注意なさる事と存じますがお料理は平常から注解の方が自然を表すとなりますがある。

若し人事不管に関ったら楽用帯術で大か加へて美味しくして飲ませますとこたら心臓部を含し足の方を高くしたら心臓部を含し足の方を高くしたら心臓部を含し足の方を高く なければ子供なら合たい番葉、大なければ子供なら合たい番葉、大れほごでも て す、若と日呼に出てぬて象分が窓 いと感じたら直ぐ木隆や家の中の 展通しのよい所へ入つて記ここで て直射光線を一時間以上し続けて、かお母さん方が刻をつけて木酸でで ちキャンピング、遠足、山登り、 も遊ばせるやうにしないさ危険で

編や人給物のお洗濯は餘程注意し のおますが、木総物は鬼に角富士 色くなったりしまず

黄色くなる 艶がなくなり

一、內容

を以つて受領證に代へます本社並に支社支局にて取扱ひ、 十日限りです 紙上の氏

お洗

人絹物の一富士絹や

主 日洲

一口五十銭以上のここ、ます~暑 態募も もしな 團社

は、これで館をつくみ形をつくつて蒸ジャムなりを添へてやりますさほど、いって手にも粉をつけでのばします。これに離ジャムなり秋橋したがをふってさり、み蒸籠に入れて三十分程素してから、って手にも粉をふってさり、み蒸籠に入れて三十分程素してから、かって手にも粉をつけてのばします。ります。これに離ジャムなり秋橋といって手にも粉をつけてのばします。ります。これに離ジャムなり秋橋といっているく選ぜます。押し枠の中になっているく選ぜます。押し枠の中になっているく選ぜます。押し枠の中になっているのでは、 合せ手で機はれる機にもます、こ がじなります、粉さふくらまも粉と砂糖大 しなるまで泡立てます、粉に粉を入れ水約一合程を かけて泡立てた中に入れれらり標 しておっく はるまで泡立てます、粉は綿にます、鉢に粉を入れ水約一合程を かけて泡立てた中に入れれらり標 かけて泡立てます、粉は綿にます、鉢に外を入れ水約一合程を かけて泡立てます、粉は綿にます。 はいるく混ぜ合せ泡立器で固ます。 皇軍將士へ 慰問袋を募る 贈る さに切り興へます

ら油脈が出来ません。

酷くならぬ内の

御手當が肝胃

起八杯、競少々 大助一杯半、晒僧三十匁砂糖中 大助一杯半、晒僧三十匁砂糖中

さり裏漉してるか 洗び水三

頃砂糖を加

不快な皮膚病は

斯うして根絶せよ

うかん□ 物は何でもよろ 砂糖 一つて中分程ようしう 等は皮や種を

お母様の心盡し 新鮮なお魚やお野菜で

科医院

片方の眼が つきり見えぬ

子達のお遠足に

凉し

j.

5

に==お買物風景

坊ちやん

リ汁少量を加 参う茹で、から薄く切り、 き適常の大きさに薄切りに ・ き適常の大きさに薄切りに

下子、野菜サラダかぬり他の一 です、野菜サラダの分はぬりません せん せん ません も、パンの片側にそれぞれ魚肉、 ません

■ 五十歳の女で片方の眼が

染せぬが注意せよ ぶぞこひといひ傳





ウマイ カンガへ



ちアイロンで仕上げるのです(質 も登骸に平均に温氣を乗へて裏か ち姿骸に平均に温氣を乗へて裏か

名發表

寶丹本館 田治兵衛

○主 効 (こっとびひ・はたけ・かまづ・かみそりくさ・とびひ・はたけ・かまが・かがせん・かいとっかがん 其他一切の皮膚病に著効を奏します。かぶれ・濕疹

アラシで振り全性をつかみ洗ひし

かみ洗がならまず、人様は動物性では関係ですっかり程度をよったりますから無ったりもんだりとで洗ふ事は気物でするで何べんし溜ぎ上げてつかみ終りですが、まで何べんし溜ぎ上げてかかみ終りで

ドライ主談)

砂末茶匙三杯を三升の微淵源に浴

でないから日回で

★…夏の皮膚病の御手雷は、出来るだけ早くなさいませんと、直ぐ悪部が切り、何時となっても能らず、湿には頑固な標性とな 気の付いた時には一颗も強く、ヒンターをる心気があります。そんな歌のないやう、

ナーム状の影響がですから効果を現しますから、極めて短いのでは、から効果を水質がですから効果も水質がですから効果も水質ができない。 かまり クリーム状の新製剤ですから効果を現します



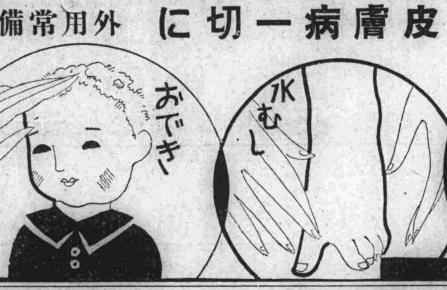
一五三人

圓錢錢價

本店

振替東京二九八五番 振替東京二九八五番 振替東京二九八五番

切 病膚



人艺人

■阿波共同汽船

● 財別行行人人 七十十二萬年 一 財別行行人人 七十十二萬年 一 東別名 世間 東 七十二萬年 一 東別名 中間 中 田 出 明 巨近海郵船財出帜

州 大川 一 大月十五 コー 大月十五 コー 大月十五 コー 大月十九 日 大月十五 日 大月十五 日 大月 十五 日 大月 十五 日 大月 十五 日 大月 十五 日

永庭に旅行に活用あれー

三大薬効を兼備する護身薬

田

治兵

有效數 本舗 師 岡 天然堂 東京市神田區明明下

國有名が店にあり

水虫・いんさん おでき・く さ おでき・く さ

國際運輸株式會社 大阪商船林城大連支店大阪商船林城大連支店

今年こそは

される皮膚病 毎年今頃階ま

れ給ふな

詳細は左配へ御照會破下度(M) 下汽 船會社大連有出縣近十九九, 大連有出縣近十九九, 大連有出縣近十九九, 大連方出縣近十九九, 大連方出縣近十九九, 大連方出縣近十九九, 大連方出縣近十九九, 大連方出縣近十九九, 大連方出縣 (M) 中国 (M)

● 概 近 鬼 大 連 音 六月 廿 日 一門司 阪神 横 雅 常 六月十五日入港 解附行 六月十五日入港

御心配は

御無用!

●衛、仁川行(利迪號 六十二十日日 芝罘、咸海(利迪號 六十二十日日 安康丸 六十夫 美時

松浦汽船大連出帆

五月末現在一萬突破

殖える羅津の

十四人、耽二千六十六月、一萬七百三十四人となった、この郷勢では本年甲が減の人口は二萬年八、人口千四百三十七人、朝鮮人月數子七百二十九月、人口九子十八人、支が八十九月、百年源に帰られ離だ北海道内地南蛇の各地より移住し来る者の日増しに増加し継承総在所の月日調金に掘りれ離だ北海道内地南蛇の各地より移住し来る者の日増しに増加し継承総在所の月日調金に掘りれ離だ北海道内地南蛇の各地より移住し来る者の日増しに増加し継承総在所の月日調金に掘りれ離だ北海道内地南蛇の各地より移住し来る者の日増しに増加し継承総在所の月日調金に掘りれ離だ北海道の地域と開発を開発した。

a

奉天市場會社の

赤痢が發生

中央銀行支行の

【安東】安東附縣地の空地整理は 地方事務所需事務し空地所有数が 地方事務所需事務し空地所有数が 地方事務所需事務し空地所有数が 地方事務所需事務し空地所有数が 地方事務所需事務し空地所有数が をもい整築にからす就意を表して をおいる。

引揚げ説は虚報

鴨江上流の復興に努力

満鐵奉山の連絡で

豫想される奉天附近貨物の流れ 二十年來の懸案解決

貨物連絡系統一

時局平定の後は微水の影響に上っ た四萬題内外の骸骨は常然であっ た四萬題内外の骸骨は常然であっ が、これに繋が転抗切後脚車輸送に

道自殺を逐ぐ

残された新妻の嘆き

安東から空地

空地整理着々と進む

高塔軍

つまで經っても治らな 国をして居るから 職事就験の甲斐なく本年も 解棄軍とめ、機能するとのできる。
を願さる差別の実施をよりらめ、
が発売車と継続車の決版となりした据ら
がおり、 だ 發見の療法

士 博 村 柏 醫侍省內宮前

劑適に症

ヘルプの権威も永久です。

あるやうに

太陽の光輝が永遠に新鮮で 製冷等に始まる下痢腹痛の苦惱 と憂鬱に對處してヘルブが陽胃 ムメスの好えだ! 水あたり

に整調の腸胃の後前雨。梅。い易ひ狂。

これからの食あたり、

大下の定評です。 梅雨前後の腸胃カタル ずの油断からも悪疫を呼ぶ 下痢・腹痛にヘルプは

に症適 圣

エロのあざ笑ひ 灯かげに怪しげなウインクを投 がかけてぬる、その出沒區域は で展田町、加茂町にさ伸びてぬ る、時間は夜の八時頃から十時 域までが最もいゝ、その頃ブラ で高までが最もいゝ、その頃ブラ ででならば三人、四人さまちま ちにそらば三人、四人さまちま ちにそらば三人。四人さまちま

なんご奇怪な

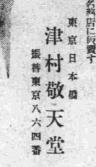
へるさ五、六歩膨れた後からさつ さ一人や二人はついて来る、若し はつれんさ立ち止つてゐる女があ ったなら、ヂロリさこちらから合 いて来るでせう。

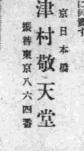
では名ばかりな見るからにインチに膝でも繋形の衛尾が多い、衛屋でいた附近の館々にはかうした取引を膝があい、衛屋である、平安殿場を取り巻

十三日の彼は職上がりで一寸しけってあた、なか~~後をつけて来をうらない。ごうかさ思ったトタンにカフェー・〇〇の裏手に軽しかた紙の歌人なのであらう、濃むみた紙の歌人なのであらう、濃くしかた紙の歌人なのであらう、濃くしまれて、というない。

奉天の煙草女工 同盟罷業さわぎ

奉天署の仲裁で鎮定





新市場開く

青葉町も七月中に

主人を惨殺し 家族を拉致

鳳凰城西北に匪賊團

有田香松鑑製

防空に就

焼夷職さか五斯職さ音ふ転残のも て 間機職の内にも火事を継ませる で は かまくさかする事がありまし

でありまして、極めて上外速度の ・中戦酷なやつて軽慢な製版するの

は三方よりこれを包

群かならざるも概念多數に上つた でも酸地の死性三十餘あり、真偽 を、多大の様先を軽へ現場に遺棄 を、多大の様先を軽へ現場に遺棄

製者は機關監督情氏発車込まれた 記者は機關監督情氏発車込まれた が京往復五割引特更あり出席者には は大都の関東を参加せ が京往復五割引特更あり出席者には は大都の関東を参加せ

地立して東螺で、西螺合地に出る線を搬ひつ、ちる螺波を搬ひつ、ちる螺波を乗むに出る場所で、し双龍、即明山を融頭目さする線で、上双龍、即明山を融頭目させるもので、二千の艦減を目的させるもので、二千の艦減を目的させるもので、一点には降雨の係めに苦した。ここで、一点を開かる場所を開かる。

京職の攻撃に少からす(機主されて 京職の攻撃に少からす(機主されて をある、併し興販討伐)

武藤全權と

「議論」縦横行協会主能スポンチ野職大会二日国に警察軍監弾車 原軍で十二日午後四時より試合際 中職志能〈終始砂車區の銭めに監 大機戦を撃懸されてゐたが、警察 で、1000年より試合際 で、1000年より試合際 で、1000年より試合際 で、1000年より試合際 で、1000年より試合際 で、1000年より試合際

鄭總理を推戴

鐵嶺からも團員出席

滿洲修養團の擧式

關東廳へ進達

拐帶店員捕る

式會社べ

樊法章匪

匪賊の

列車襲擊

田庄臺北方で

第二期討伐

敵の根據地全く近し

脇坂中佐の守備隊

模様の関係である生命に別様なき

軍動人革命

會」か組織し全滿に約三百名に「滿洲朝鮮人中等學校促成

學校設立運動が開始され既に有識者間に鮮人子弟のための

至滿的に運動開始

八中等學校設立

た、可成り得るさころがあつたさ 等の側線をなも、午後三時齢來も

營口

東亞勒業會

電主人に引渡了 十三日新義州よ

に取物を

踏切で

轢かる

奉取受渡高

促成籌備委員長李憲氏等

【安東】在南崎人の被拳教育は記 要都市に普通製校が設けられ飲學 要都市に普通製校が設けられ飲學 安東で第一聲をあぐ

電社であるだけ打撃であらう。 ・ 大都整体であるが、西五條線の 力に模様であるが、西五條線の 力に模様であるが、西五條線の 力に模様であるが、西五條線の が、西五條線の が、西五條。 が、西面る の 一面。 の 一。 。 一。 の 一。 。 の 一。 。 の 一。 。 の 一。 。 の 。 。 。 の 。 。 の 。 。 。 。

行じて來たのに 二、三歳位の流

【事天】※天取引所の十四日限の が寒鮮幽ト十六萬五千元、受渡 が寒鮮幽ト十六萬五千元、受渡 が寒鮮幽ト十六萬五千元、受渡 が寒が幽ト十六萬五千元、受渡 が寒が幽ト十六萬五千元、受渡 が寒が幽ト十六萬五千元、受渡 が寒が幽ト十六萬五千元、受渡

(遺陽) 窓際守殿館間の運搬線 場であるさ 場でる像定以上に邀録し十七日には 場でのよう。 場であるさ 量終る 運鑛線の測

四平街」小學校では生徒室の利 食等を販賞してゐるが好成識を勘 食等を販賞してゐるが好成識を勘 では、日用交具類や素 では、日用交具類や素

す因で「うみ」去り痛み速く消散す道の淋菌に作用し放尿と共に排泄内服敷 時間後に青き尿を出し尿

購買所新設

四平街小學校

待望裡に誕生

ンバーも決まる

託兒所の

選手監督關隊長▲主將片山社會 主事 ▲選手山 屋(驛)勝木兄 (驛)勝木弟(驛)欅山(驛) 廣瀬(驛)石井(軽)廠訪(轄) 廣瀬(驛)石井(軽)廠訪(轄) 成瀬(驛)木村(地聯)山田 (地聯)木浦(地聯)衛谷(藏 | 大きな | 大 存廢問題 市民大會開く

五回を鎌定して居るメンバー左の

優良兒表彰式

野球戰 對列車區軍

郷社遺傷樂部に於て盛大に墾行さの表験式は十五日午後一時から浦一の表験式は十五日午後一時から浦一

「妻夫」新教州老橋町平安融館店 「妻夫」新教州老橋町平安融館店 「大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と 「本大作館人館館金雕館店技術と

五、房店建動會

「五度店」主選級合、民族融和、
「五度店」主選級合、民族融和、
「五度店」主選級合、民族融和、
「五度店」主選級合、民族融和、
「本名三十日正午よりました。
「本名三十日正午よりました。
「本名三十日正午よりました。
「本名三十日正午よりまた。
「本名三十日正午また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「本名三十日正子また。
「

本劑の特徴は

小林又七支店

電り 被ぼ利高度な耐が大大二

株式現場上共和

全融 信用成動人の方領核低利 大連市沙河口仲町百十五 丸山 大連市沙河口仲町百十五 丸山 大連市沙河口仲町百十五 丸山 大連市沙河口中町百十五 丸山 大連市沙河口中町百十五 丸山 大連市沙河口中町百十五 丸山 イワキ町・新古墳 電七四三五

教養元 日本橋 楽 局大連市信濃町四四九七 大連市信濃町四四

本用 品高價買受ます
・ イワキ町五一 川崎商店 電話・九五六番 イワキ町五一 日高價買入御報次第参上 美濃町七九番 大谷 商店 强力治林新藥

派遣き

を 株町ニッ」七 大連市西浦九三常祭福附近 大連市西浦九三常祭福附近 七一番 株 左 知

包紙 之組各種

ミシン高質質まず 電点六八四番 飛竹粉(何) 大東市勢城町五八南海営所町町 大東市勢城町五八南海営所町町 一大東市勢城町五八南海営所町町 「大東市勢城町五八南海営所町町町 **城店電五四三九番**

西公園町六九 常

・天帆高級倒化粧紙は ある中年婦

號六十五百 尾崎中尉の講演

(五)

【奉天】防空蔵者に関し尾崎中 脱は十三日午後二時から二時間 畑生小學校講堂に於て講演かな したがその要旨は左の如し でます。防空と申しますのは空襲 が続ぐことでありまして順序と致 か続ぐことでありまして順序と致 か続ぐことでありまして順序と致

三の一例は英佛海峡の南側に「ダン」と言ふ跳らあるので有ります、其 さ言ふ跳らあるので有ります、其

を総合して申! を総合して申!

洗滌の危險

者の尿道は刺しくたやれてゐるかで身動きもならい程の苦痛を感すを起して恐しく瞳れ上り疼痛さ發が起して恐しく瞳れ上り疼痛さ發

Щ

高は 男女支那郎の準備有 日本精察 電話三五八四番

日書あつて効果の徹

類仮五 8 二 1 十三日五

り銭技マッサージ前用の

クサ 東有ります 大連沙河口大正通八五 三共商會 大連捌場隣根本蝦局電七八六二 大連捌場隣根本蝦局電七八六二 大連捌場所根本蝦局電七八六二 大連捌場所根本蝦局電七八六二 大連捌場所根本蝦局電七八六二

理想的。榮養料。

◇先づ築造

◇消化吸收。容易◇

◆抵抗力を作れ◇

◆其對策こそは喫緊事です◆

を歐米縣用取消の見を五十倍も常一新の現象を基じ、特に小兒綿綾の有して居る矢張同博士養明のニッ 如き孤卵の場合に「觀者な鼓集が有して居る矢張同博士養明のニッ 如き孤卵の場合に「觀者な鼓集が有して居る矢張同博士養明のニッ 如き孤卵の場合に「觀者な鼓集が ◇ヴィタミン□◇ 大阪の無い図

してする情報もシッカリさる。 いっちょう 特に都会の見渡で此歌 とぶひまが、とぶひま 安那の四川省には小思議なそれが下層の人民の歯が不思する。 ままる人民の歯が不思

元早川金属工研究所で見ばりの一大阪市西県内中語一大阪市西県口中語一大阪市西県口中語一大阪市西県口中語一大阪市西県口中語一

錢十二閩一●粮 通 警 属 二●(入量倍)粮大用總

VII 25 COMPLETE STORY

其半數は結核菌保持者

庫文ワツミ

特に見重の整製に制がすべき本義 がに見重の整製に制がする、一葉ではありません。耐も其低が肚倒で順動 ではあい事に乗じない限りではありません。耐も其低が肚倒で順動 ではあいまで、弦に発表した。 がはがない。 ではあいまではあい。 ではあいまではあい。 ではあいまではあいまではあいまではあいます。 を受ければ決し に注意令 かよき肝神はりとて矢張特異の味いが好人で用ひらい同時に対きに非ア人は結局で に疾患せらいるに非ア人は結局で が好人で用ひらい同時に容易に削

夏でも飲める肝油

工具

明子問屋 合名會址江指南店 合名會址江指南店 大阪高麗侯 電景東石の六・六二〇〇

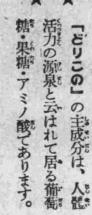
料養 滋 度速高(許特賣專)

溢る」、滋香 透明な琥珀色

氣。

なる甘

のどを潤す清涼味



なります。

¥

贈って喜ばれ、貰って重賞!

夏の贈答品をして壓倒的人氣!

ちるがへると、禁金機は借加し素的に事味しく下さい。年間一合に『とりこの』を大腿三杯ぐ下さい。年間一合に『とりこの』を大腿三杯ぐ下さい。年間一合に『とりこの』を大腿三杯ぐ

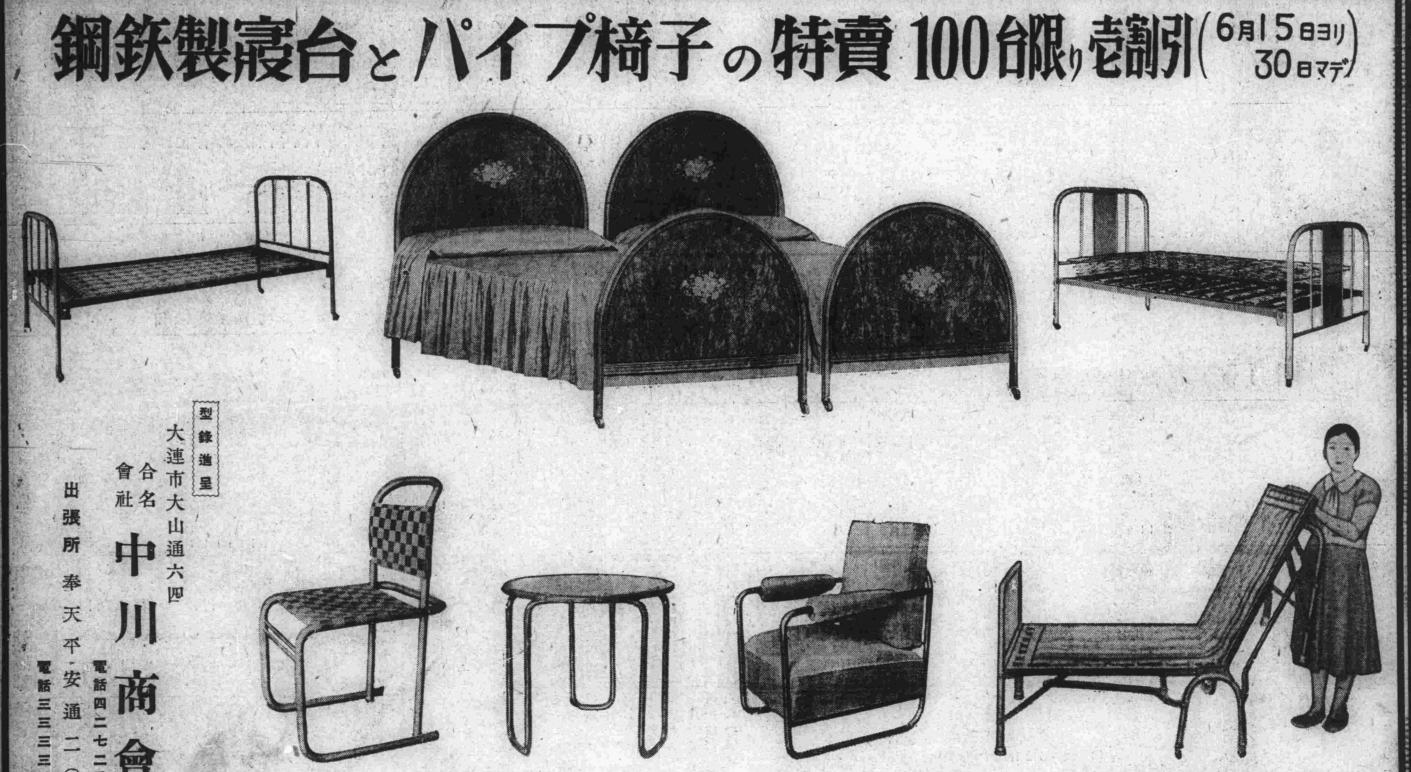
家中が喜ぶ御家庭のお飲物! 全身に漲る活力

▲四季の御贈答に ▲一家の團欒に ▲お子様のオヤツに ▲運動の前後に ▲御來客の接待に ▲病氣見舞等に ▲病弱者の保健に 增激:愈者用愛

りあに店品料食・店藥名有國全

部理代社談講會辯雄本日大 概念 京来 玉 厥太-京東 店理代總 社 會 名 置 合





日本商権の

五次國際院會議に於て可決された。 [新京電話] 満洲國金輸出発止方法さらて産金買上法を作成二十

できばこの限りにあらず できばこの限りにあらず できばこの限りにあらず できばこの限りにあらず

國務院可決

國。際。市。場

公使館新設の四都市

口數は激増金額は微増

金額 二九、八四五章 人員 三三一、五五七人

大汽の北鮮定航開始

計畫は斷念しない

飽まで積極的に邁進

川村常務昻然として語る

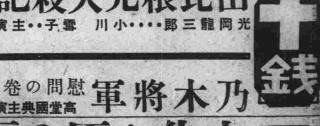
月 部内に密議可決大策法律局に匝附 するものと大いに期待されてゐる を滅じ、二千圓以上五圓未滿海本 であったが、特殊銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めてあるが、特殊銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めてあるが、特殊銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、中央銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、中央銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、中央銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、特殊銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、特殊銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、大田の世童は、の理念が、近く は満州中央不動彫刻できれ、大部三圓以上三十圓未滿の田 中であつたが、特殊銀行法中樂樂 は今秋十月頭と見られ、設立の職 五千七百二十三人といふ数字を示めて、「大田の世童は、「大田の大田の一村」と「大田の大田の一村」と「大田の大田の一村」と「大田の大田の一村」と「大田の世童」と「大田の世神」と「大田の世神」と「大田の世神」と「大田の世神」と「大田の世神」と「大田の大田の一村」と「大田の世神」と「大田の一村」と「大田 米支借欵說

成立せば影響大

各方面で深甚な注意

下の罰軍に建しその物件を没反にかゝる物件の價額の二倍以前項の規定に違反したる者は違

(值) (1)11/20 (2000) (1)11/10



後 裏 中 ままり 切封時同畵名大三

工士通縣山市連大掛六〇二八話電

株は何念ものか 連株式取引 御報贈呈

大連 長5472 撫順 長2556

額渡計

一躍六十倍課稅 特産、海運市況へ大影響

満洲國の財政は

萬事好調子 軌道の上をグン

鈴木特務部顧問來連談

代表派遣拒絕 大阪十四日景画通 棕織原令館 大阪十四日景画通 棕織原令館 大阪十四日景画通 棕織原令館 大阪十四日景画通 棕織原令館 大阪大阪十四日景画通 棕織原令館 大阪大阪十四日景画通 棕織原令館 大阪大阪十四日景画通 「棕織原や館」

見本市出品申込

◆:何でも同試路に ・何でも同試路になりきうで、東電は、 ・一句でも同試路に ・一句でも同試路に ・一句では ・一句に ・一句に

度が帝百度であります、雨観少かの高地にあって、夏季の震陸九十四高地にあって、夏季の震陸九十五百以

市・

東商の夏に

東商の夏に

東商の夏に

東高の夏に

東高の夏に

大・豆・軟・調

は大豆安に教育を強くる意楽に強調を示しる。

は大豆安に教育を強くる意楽に強調を示しる。